



JASDAQ

2020年10月6日

各 位

会 社 名 株式会社ウエストホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 江 頭 栄 一 郎
(コード番号: 1407 JASDAQ)

問 合 せ 先 執行役員 勝 又 伸 生
経営管理本部長 兼 CFO
電 話 番 号 03-5358-5757 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2019年10月11日に公表いたしました2020年8月期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年8月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年9月1日～2020年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	72,845	6,740	6,140	3,955	124.44
今回修正予想 (B)	61,947	7,181	6,616	4,394	139.26
増 減 額 (B - A)	△10,897	441	476	439	—
増 減 率 (%)	△15.0	6.5	7.8	11.1	—
(ご参考) 前期実績 (2019年8月期)	63,904	5,864	5,425	3,632	111.25

※当社は、2020年3月1日付で普通株式1株につき1.3株の株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正理由

当社グループの事業セグメントのうち、電力事業においての、昨年来の気候影響及び新型コロナウイルス感染症の影響による電力使用量の減少に伴い、売上高は前回予想から減少する見込みです。一方、再生可能エネルギー事業はメガソーラー建設、販売が共に順調に推移し、当連結会計年度に開始したセカンダリー事業（稼働中のメガソーラーの仕入、販売）も業績に寄与しました。更に、省エネルギー事業及びメンテナンス事業も堅調に推移し、セグメント毎のコスト管理も奏功した結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上